



## 本村幼稚園 4月の園だより

令和4年4月7日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

### 異年齢学級と小学校交流を最大限に活かす幼稚園

園長 山村 登洋

本日から令和4年度がスタートしました。玄関前の桜は花びらを散らしていますが、園児たちの登園を祝うかのように綺麗なピンクの絨毯を作ってくれています。色とりどりのチューリップも園児たちの入園、進級を喜んでいるかのようにです。

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年度は、新入園児「りす組」は5名、年長になった「はと組」は6名、合計11名の子供たちの楽しい本村幼稚園での生活が始まります。お子様たちは、入園、進級する喜びに満ちあふれ、輝いています。

始業式では、お兄さん、お姉さんになったはと組には、大きくなった組になったからこそできるようになる遊びがたくさんあること、たくさんすることにチャレンジしてほしいこと、そして、入園してくるりす組のみなさんを大切にしてほしいことを話しました。



本園は大きな転換期を迎え、今年度は複式学級形態を導入いたします。簡単に言いますと、はと組、りす組の2つの学級を1つの学級にして教育活動を進めてまいります。複式学級形態のメリット、デメリットをしっかりと私たちが理解した上で、安全に意欲的に異年齢集団生活を進めてまいります。また、3年目に突入するコロナ禍ではありますが、感染防止対策を万全にしながら、本園の最大のメリットである併設の本村小学校との交流を数多く計画しております。特に来年、小学校へ入学する年長はと組にとっては、計画的に小学校と交流することで、スムーズな小学校生活へ移行できると確信しております。りす組にとっても、早い時期から小学校生活を少しずつ理解していくことで、はと組と同様な効果が得られます。幼稚園本来の「遊び」を通じた教育活動を大切にしながら「幼小一貫教育のような幼稚園」を目指してまいります。

本村小学校と共に自己肯定感UP!の教育も引き続き展開していきます。子どもたちの元気な笑顔が毎日あふれる一年にしていきたいと思っております。どうぞ、よろしく申し上げます。